

カーボンニュートラルを実現する、夢のエネルギー源。
環境メガトレンド投資の大本命

ワンポイント
One Point

水素

nikko am
Nikko Asset Management

vol.20

広島県内の企業が進める脱炭素への動き

広島県で、水素を利活用した脱炭素に向けた動きが活発化しています。

産業ガス大手のエア・ウォーターは、素材メーカーの戸田工業と水素製造システムの共同研究を始めています。戸田工業が開発する鉄系の触媒を使い、メタンガスから二酸化炭素(CO₂)を出さずに水素を製造するシステムを開発し、2024年頃の実用化を目指しています。戸田工業の大竹事業所(広島県大竹市)で研究を進めており、鉄系の触媒を高温でメタンガスと反応させて、水素とカーボンナノチューブ(CNT)と呼ばれる固体の炭素を生成。エア・ウォーターは水素の精製装置を開発し、高い純度の水素を効率よく取り出せるようにします。リチウムイオン電池の導電性材料として使われるCNTを販売することで水素の価格を抑えることを狙い、2030年時点の1ノルマル立方メートル*あたりの調達コストを、政府が水素基本戦略で目標に掲げる30円を下回る20円を目指します。将来的には、反応炉の電源に再生可能エネルギーを使うことでCO₂を排出しない「ターコイズ水素」として販売したいとしています。

*セ氏0度、1気圧での体積のこと

■水素のカラー分類は多様化している

グレー水素	化石燃料や天然ガスから生産される水素
ブルー水素	水素を製造する過程で生成されるCO ₂ を回収・地中貯留することで、CO ₂ 排出量実質ゼロを達成して生産される水素
グリーン水素	再生可能エネルギー起源の電力を用いた水の電気分解によって生成される水素
ターコイズ水素	メタンの熱分解によって生成される水素

各種報道等より日興アセットマネジメント作成

※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける保有・非保有および将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

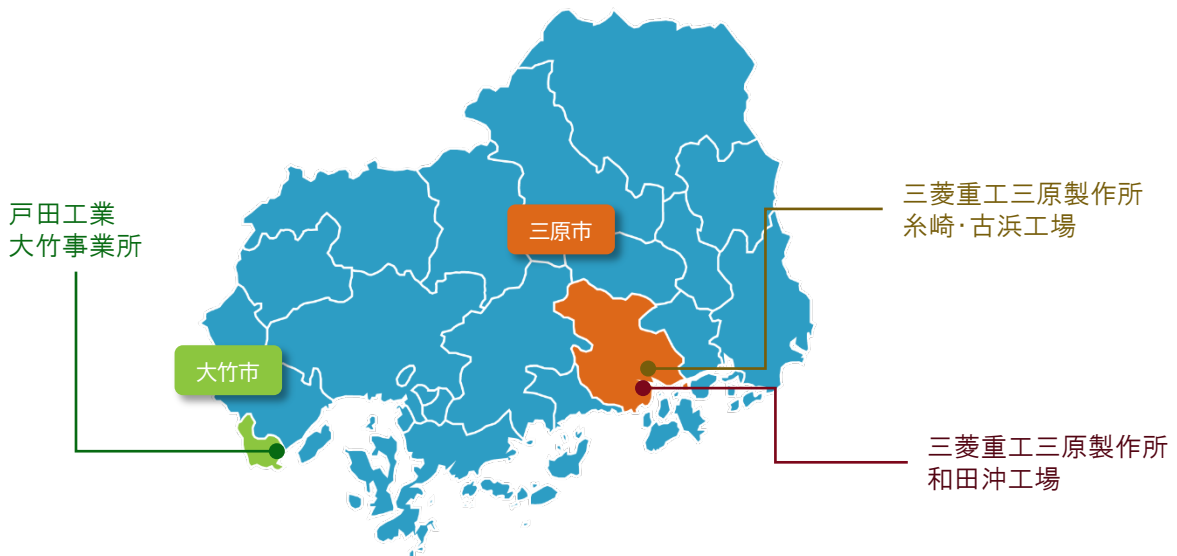
○当資料は、日興アセットマネジメントが「水素」についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。○投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

2040年度までに世界50カ所以上の全工場と取引網全体でCO₂排出量の実質ゼロを目指す三菱重工業は、再生可能エネルギーを活用し水素燃料の自家発電設備などを組み合わせ、三原製作所(広島県三原市)を同社初のCO₂ゼロ工場とすることを目指しています。

再エネや自家発電設備で工場を安定操業させるため、独自のエネルギー制御システムも開発し、過去の発電データや気象情報、工場の稼働状況などから人工知能(AI)が操業に必要な電力を予測し、自家発電設備の発電量を調整するほか、移動に電動フォークリフトや電気自動車(EV)を活用するなどして工場からCO₂が出ないようにすることを目指します。

同社は、取引網全体のCO₂実質ゼロについて、「脱炭素技術を提供する会社として余裕を持って達成する」と意気込んでいます。

■広島県



※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける保有・非保有および将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

○当資料は、日興アセットマネジメントが「水素」についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。○投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。